新潟ユニゾンプラザ「大研修室利用マニュアル」

　本書は設備操作卓などの使用方法を予め覚えていただくため作成したもので、事前貸出をいたしますが、利用当日（鍵受取時）には返却願います。

※同じものは大研修室の設備操作卓の上にあります。



当施設をご利用いただきありがとうございます。

ご利用前に下記の事項をお読み下さい。

１．鍵について

①部屋の鍵は、１階受付「管理事務室」にて受け取り部屋の鍵を開けて下さい。

②ご利用を終えて部屋を出られる時は、窓が閉まっている事を確認の上、部屋のドアを全て施錠して、１階受付「管理事務室」に戻して下さい。



使用時間帯厳守のお願い

次の利用者の準備のため、利用後部屋の確認や清掃等を行う必要がありますので、終了時刻については特に留意願います。

２．机、椅子、ホワイトボードについて

①机、椅子は、基本的には配置図どおりのスクール形式の配置です。（大研修室机配置図参照）

②移動してご使用になった場合は、元の配置に戻して下さい。

③椅子は２０脚まで追加出来ますが、机の追加は出来ませんのでご了承下さい。

④ホワイトボード１台は、ステージ裏側通路に収納してありますので、ご使用の場合は中から出して下さい。



３．空調について

①冷房、暖房が必要な場合は、窓側にあるクリーム色のボックス内のファンコイルの風量切り替えスイッチを入れて下さい。



部屋のステージの左側と後方部の２箇所に表示ランプ付ファンコイルがあります。
　そのファンコイルに風量切り替えスイッチがありますので、操作して下さい。



OFF（断）、LOW（弱）、MID（中）、HIGH（強）の風量切り替えスイッチ

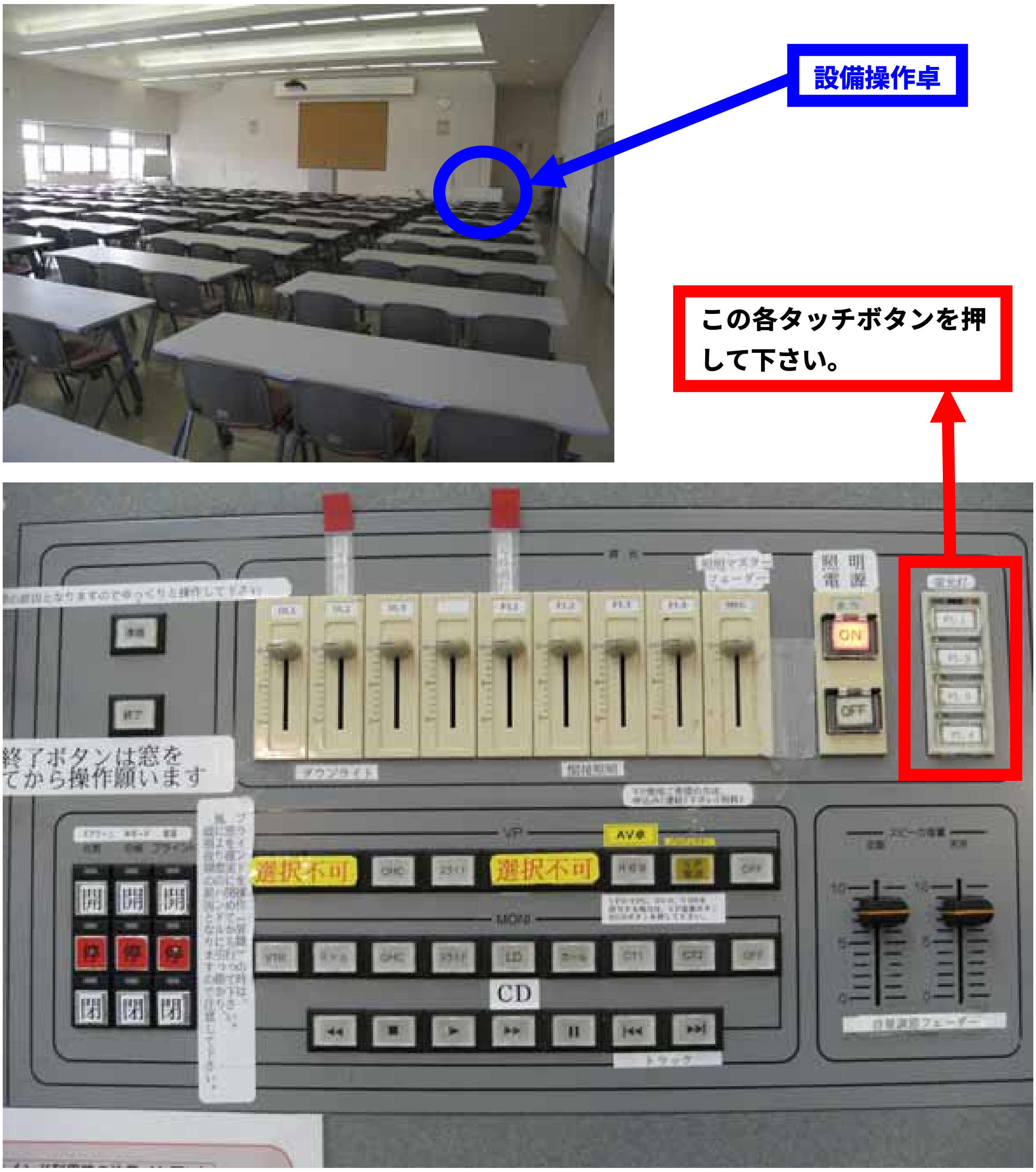
②上記ファンコイルを入れても、冷えが悪かったり、暖まらない場合は、管理事務室にご連絡下さい。

（内線　１００番、１０１番、１１３番）

４．照明について

①部屋全体を明るくする場合

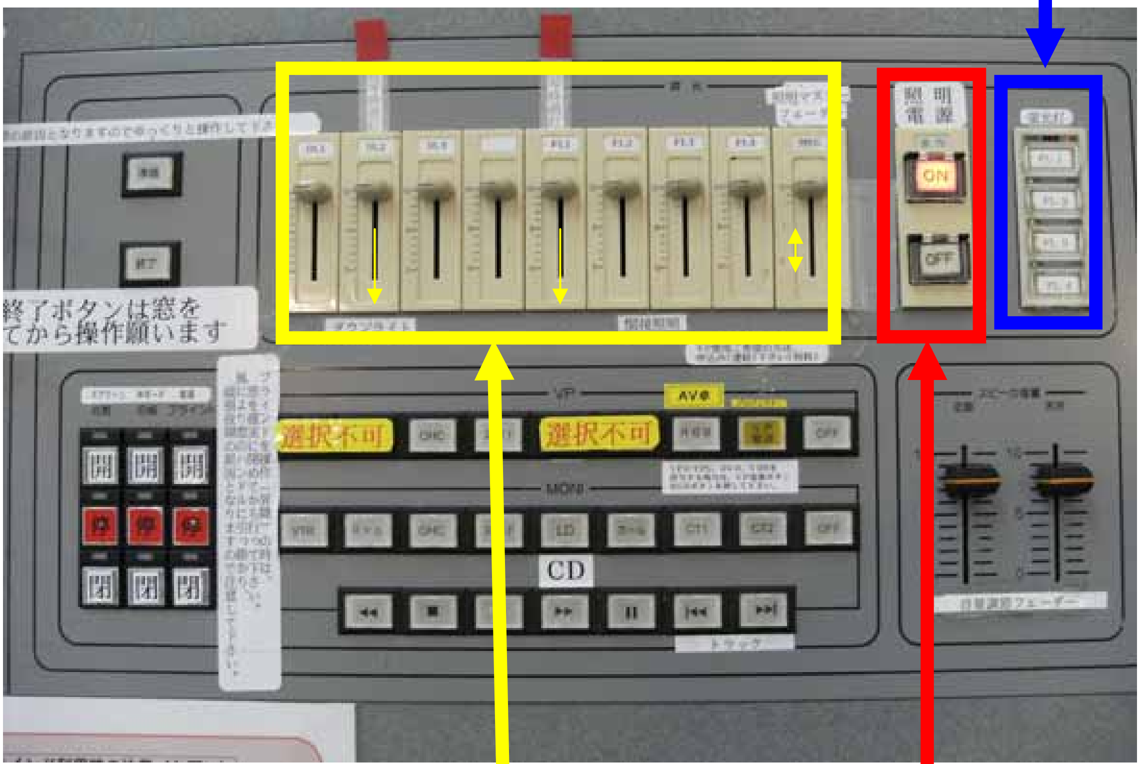
正面ステージに向かって右側の設備操作卓赤枠部分の蛍光灯スイッチを入れると緑の表示灯が赤の表示灯となり、部屋全体の天井蛍光灯が点灯します。



②スクリーンに映像を投写する場合

<u>調光操作部の主電源</u>を入れて、各フェーダーを操作して下さい。

<u>この操作部で点灯したもので、不要なものは消して下さい。</u>



この主電源を入れて下さ

まず、この各フェーダーを全て目盛の 10 迄、上げて下さい。一番右側のフェーダーはマスターフェーダーで他のフェーダーの親となるものですので、このフェーダーを上げ下げする事で、明るくなったり暗くなったりします。映像を投影する場合は、左から２番目と５番目のフェーダーを目盛０迄下げて使用して下さい。

５．音響について

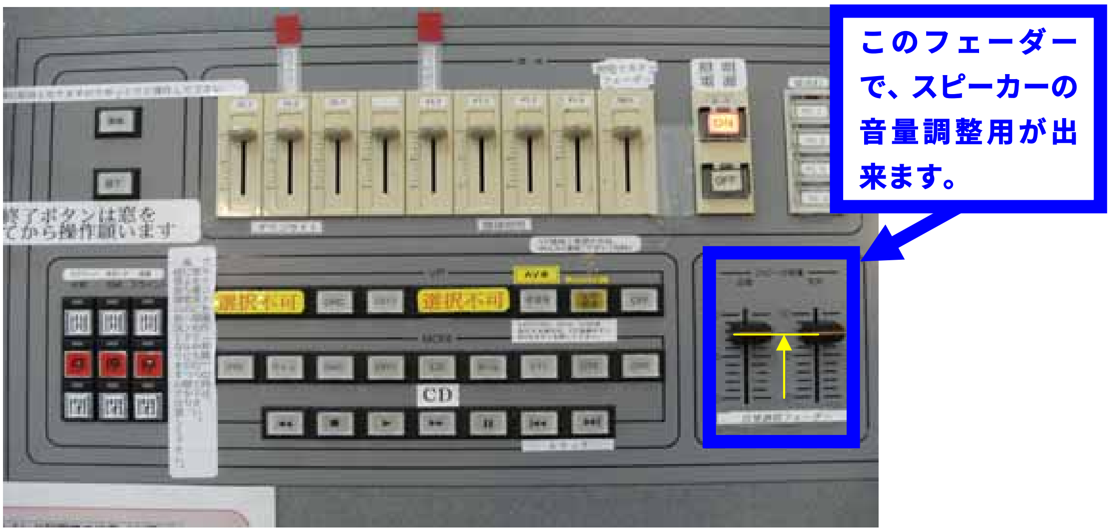
①設備操作卓下側の電源を入れて下さい。



電源のスイッチを押して、電源を入れて下さい。

②**スピーカー音量調整フェーダー**を目盛８迄上げて

下さい。（目安は８ですが、聴感上で調整して下さい）



③演台の上にある有線マイクと卓上スタンドは、施設料金に含まれていますので、ご利用下さい。

　ご利用の際は、音響設備電源を生かした後、演台マイクのマイクコードを壁マイクコンセントに接続し、その後、マイクの手元スイッチを入れて下さい。

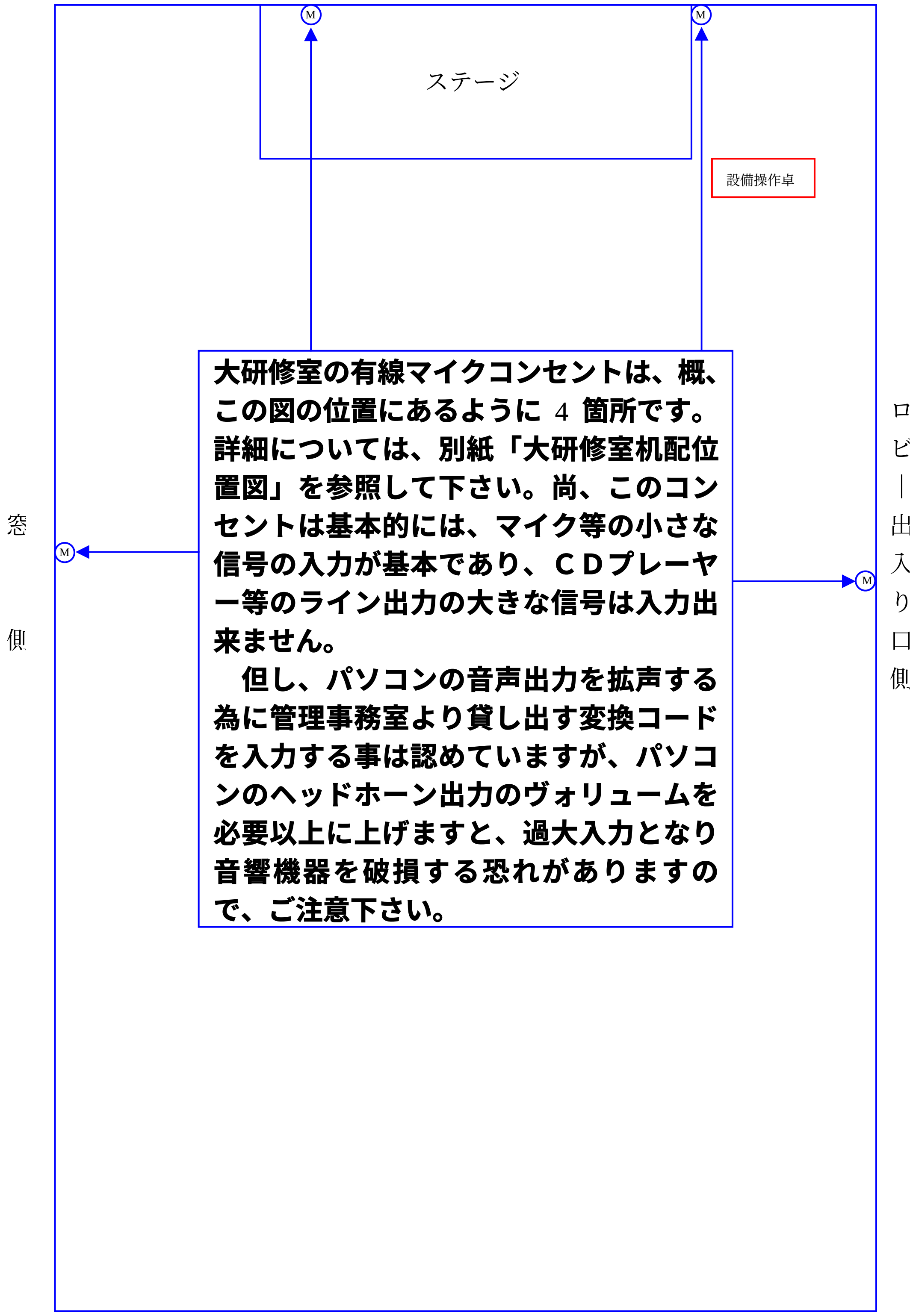






ここが壁マイクコンセントです。ここにマイクコードを接続して下さい。
※ここで、ご注意していただきたい事は、このコンセントは接続しますとコードが抜けないようにロック機構がついていますので、コードを抜く時は上の金具を奥に押してコードを抜いて下さい。

大研修室マイクコンセント配置図



大研修室の有線マイクコンセントは、概、この図の位置にあるように４箇所です。詳細については、別紙「大研修室机配位置図」を参照して下さい。尚、このコンセントは基本的には、マイク等の小さな信号の入力が基本であり、ＣＤプレーヤー等のライン出力の大きな信号は入力出来ません。

　但し、パソコンの音声出力を拡声する為に管理事務室より貸し出す変換コードを入力する事は認めていますが、パソコンのヘッドホーン出力のヴォリュームを必要以上に上げますと、過大入力となり音響機器を破損する恐れがありますので、ご注意下さい。

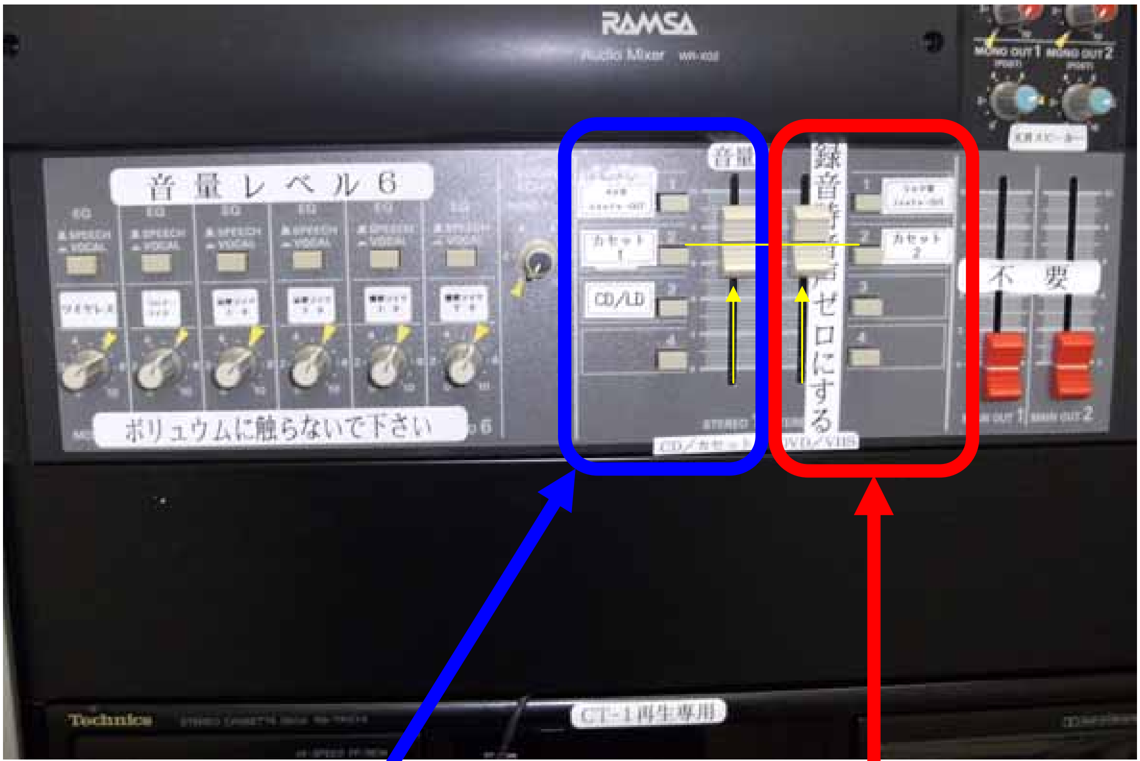
④ワイヤレスマイクは音響設備電源が入っていれば、手元スイッチを入れてご使用になれます。

⑤DVD、VTR、外部機器の音を拡声する場合は、設備操作卓の VP 切替選択ボタンで RGB を選択した後、AV 操作卓にて使用する機器を選択して下さい。





⑥拡声したい機器の音が出ない場合は、ステージ裏通路の音響ラック盤内にて下記の内容の確認をして下さい。



カッセトテープ、CD プレーヤーを再生する場合は、このフェーダーが上がっている事を確認後、カセットテープの場合はカセットテープをラック下のカセットデッキプレーヤーに入れてカセットを選択して下さい。
　また、CD の場合は右側ラックの LD プレーヤーに CD を入れて、CD/LD を選択して下さい。

DVD、VHS を再生する場合は、このフェーダーが上がっている事を確認後、設備操作卓ラック内の AV 操作卓にて DVD、VHS 等を選択して下さい。

⑦カセットテープの録音を行う場合は、再生デッキの下の録音専用カセットデッキにテープを入れて録音ボタンと再生ボタンを同時に押して下さい。マイクを通した音が録音されます。この時、STEREO　2 のフェーダーは下げて下さい。



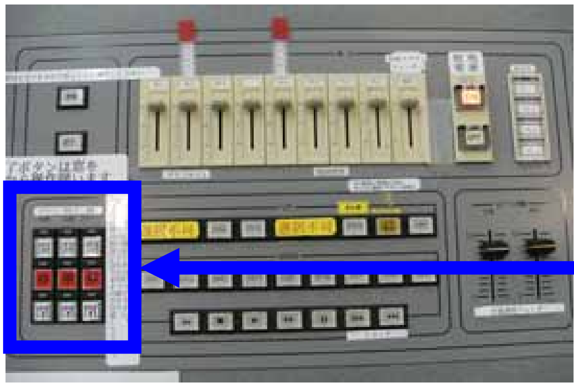
ラックの下のカセットデッキが録音専用です。テープを入れて、REC と PAUSE 釦を同時に押して、スタンバイ状態にしてから、再生釦を押すと録音したい場面から、録音する事が出来ます。



ハウリング（発振）が生じる可能性がありますので、このフェーダーを下げて下さい。

６．スクリーンについて

　スクリーンは大研修室では標準設備になっています。ご利用の際は、下記の操作ボタンにてステージ奥壁面の化粧板を開けるとスクリーンが出てきます。



この部分がスクリーン、ホワイトボード、ブラインド使用時の操作部になります。

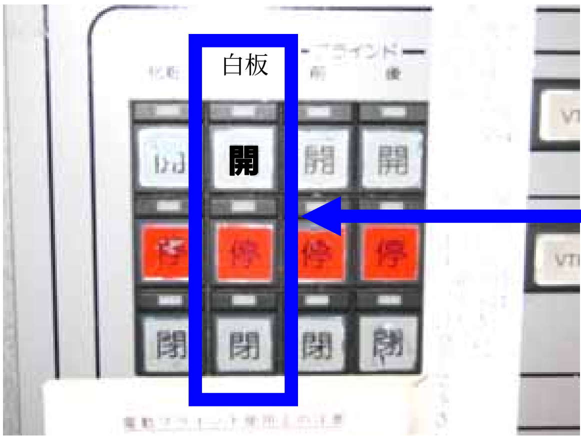


化粧板の開ボタンを押すと化粧板が開きスクリーンが出てきます。ご使用後は、閉ボタンを押して化粧板を閉めて下さい。



７．ホワイトボードについて

ホワイトボードを使用する場合は、６で化粧板を開いた後、白板の閉ボタンを押して、白板を出して使用して下さい。



白板の閉ボタンを押すとホワイトボードが出てきます。ご使用後は、開ボタンを押して、ホワイトボードを開けてから、化粧板の閉ボタンを押して化粧板を閉めて下さい。



ホワイトボードマーカーは、部屋の鍵をお渡しする時にケースに入れて、黒・赤・青の三色を貸し出しています。

ホワイトボードが壁面の物と常設１枚で不足する場合は、施設の使用申込時に申し込みしていただくか、当日必要になった場合は、管理事務室にご連絡下さい。

８．ブラインドについて

映像投影する場合で部屋を暗くする時は、６・７で操作した操作部のブラインド（前・後）開閉ボタンで開け閉めして下さい。



ブラインドの閉ボタンを押すとブラインドが下がります。前後に分かれていますので、部屋全体を暗くする場合は、両方の閉ボタンを押して下さい。

上げる時は、開ボタンを押して
下さい。



ホワイトボードが近くに置いてある場合もご注意下さい。

☆注意

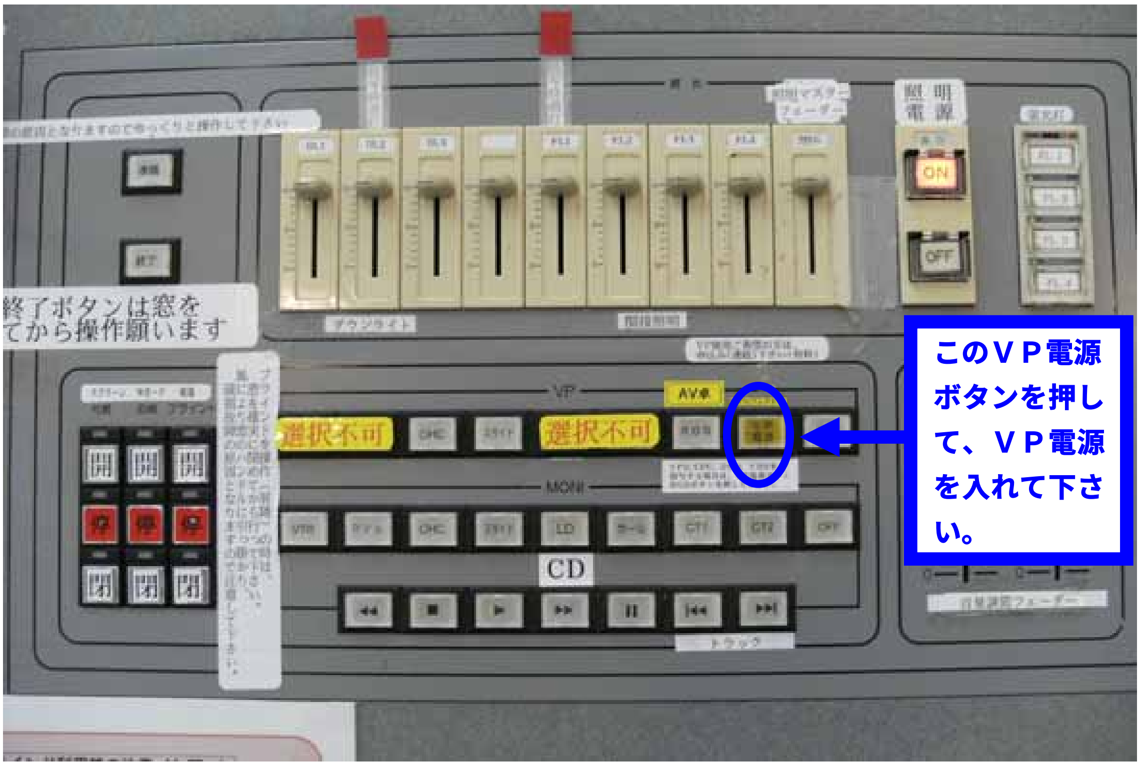
電動ブラインドをご使用の際、窓際の電動ブラインド下にある空調ファンコイル上に荷物などが置いてあると、電動ブラインドを上げ下ろしする際にブラインドが荷物の上に乗ったり、荷物を引っ掛けたりして、ブラインドを破損する原因となります。主催者のご担当者様は、開演及び開始前に、ご参集の皆様に荷物などを置かないように連絡をお願い致します。（場合によっては、弁償して頂く場合もございます。）

９．映像について

ご利用前、当日のお申込でビデオプロジェクター(VP)、スライド機、オーバーヘッドカメラ(OHC)、オーバーヘッドプロジェクター(OHP)の映像をスクリーンに投影してご利用する事が出来ます。

①ビデオプロジェクター(VP)をご使用される時は、音響・映像操作卓（正面ステージに向かって右側の白い大型の机）の電源を入れた後、操作卓パネル部の VP 電源ボタンを押して、VP を入れて下さい。

P7•8 の５．音響についての電源を入れる写真をご参照下さい。



②次にビデオプロジェクター本体の電源モニターが赤色から緑色に変わった事を確認して下さい。





③電源モニターが緑色に点灯した事が確認出来たら、投影したい機器を設備操作卓の VP 切替選択ボタンにて選択して下さい。



④DVD、VTR、OHC、**スライドを投影する場合は、**AV **操作卓のモニター切替選択ボタンスイッチにて選択した映像をモニターテレビにて確認する事が出来ます。**





この部分がモニター切替選択スイッチです。このスイッチで選択した映像がこのモニターに映ります。

OHC、**スライドをご利用される場合は、当館職員が配線の接続を致します。**

⑤パソコンの映像を映す場合は、パソコンとプロジェクターを接続するパソコンケーブル（D-SUB 15 ピン　オス型ーオス型ケーブル）でパソコンを AV 操作卓に接続して下さい。(設備操作卓上に配備してあるパソコンケーブルは AV 操作卓に接続していますので、このケーブルをご使用下さい。)



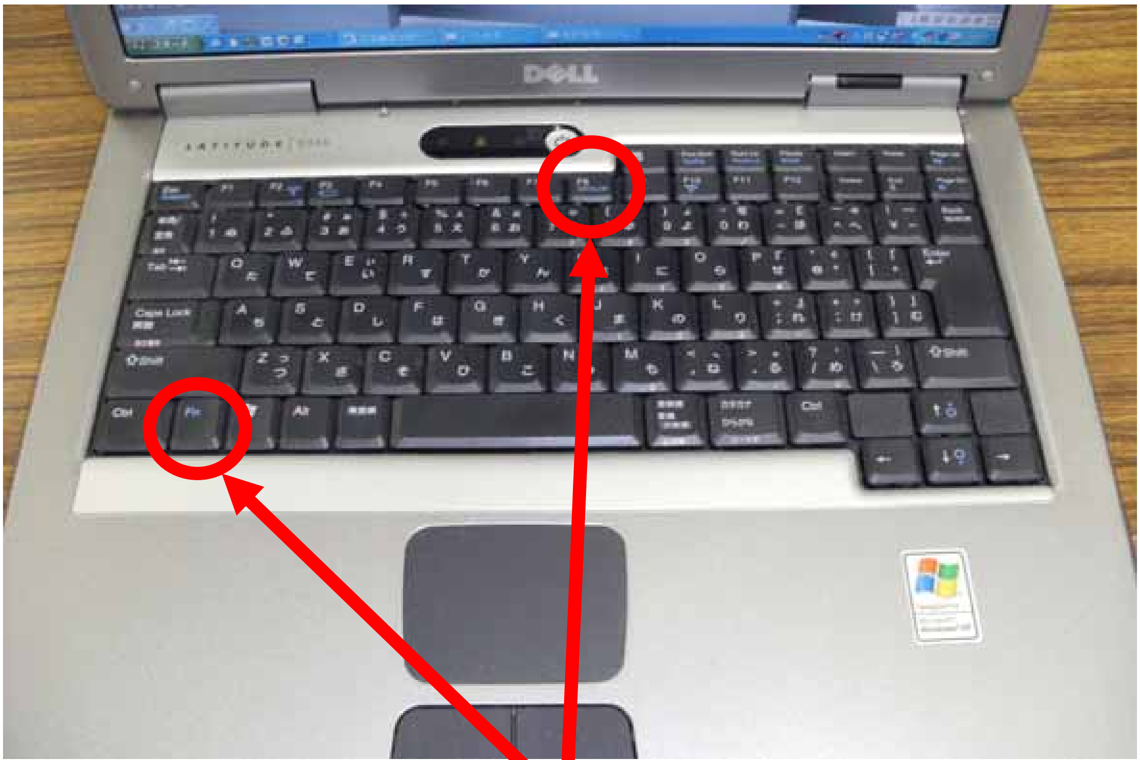
パソコンの大半の機種は、本体の背面に RGB 信号出力である D-SUB15 ピン出力があります。

お持込みの AV 機器を投写する場合は、このピンコネクター（RCA）に接続して、AV 操作卓の画像選択ボタンで外部を選んで下さい。



AV 操作卓にて３台迄のパソコンを接続してご利用いただけますが、２台以上のご利用の際は管理事務室職員にお問い合わせ下さい。

⑥パソコンケーブルの接続が完了しましら、VP 切替選択ボタンで RGB を選択したのち AV 操作卓の映像選択ボタンで PC を選択して下さい。直に映像が出る場合とパソコン側で映像切替をしないと映らない場合がありますし、また、解像度が高い場合も映らなかったり、映像画面の全画面が映らない場合がありますので、ご利用前にパソコンの取扱説明書にてご確認の上、ご使用下さい。



DELL のノート・パソコンの場合は、ファンクション・キーを押しながら、F8 を１回押すと映像信号がプロジェクターに送られます。ご使用されるパソコンの機種によって、操作キーが異なりますので、パソコンの取扱説明書でご確認下さい。

※RGB の映像は、設備操作卓のモニターテレビには映像は映らないので、ご了承下さい。

パソコンの映像が映らない原因の一つに解像度の設定値が、設置しているプロジェクターで認識出来ない設定値になっている事が考えられます。

この場合、パソコンの解像度を変更してみて下さい。

ご使用のパソコンのＯＳがWindows ＸＰの場合

STEP1

待ち受け画面にて スタート → コントロールパネル → 画面 を開き、設定 タブを選択します。

STEP2

画面の解像度 欄の 1024×768 ピクセル （推奨値）以外の場合は、取り合えずこの推奨値に変更して下さい。

STEP3

画面のプロパティ 情報ボックスが表示されますので、ＯＫ をクリックして下さい。

STEP4

解像度の設定を適用するかを問われますので、はい をクリックして下さい。

いいえ をクリックするか、約 15 秒間放置するともとの解像度に戻ります。

10.看板について

大研修室には、看板枠とその昇降装置が設備されています。





看板枠昇降装置は、設備操作卓側よりステージ裏通路に入って、左側にあります。左側に廻すと看板枠が降りてきますし、右側に廻すと上がっていきます。看板の昇降作業を行う場合は、ステージに安全確認の方を必ず配置し、声を掛け合い作業して下さい。

11.電源について

大研修室には、壁の平行コンセントと床のコンセントを合わせて、20A(2Kw)4回路で合計8Kw迄、使用出来ますが電源をご使用される場合は、事前にお申込下さい。

また、大型の電源取り口として単相３線150Aが設備されていますので、ご利用をご希望される方は管理事務室にお問い合わせ下さい。



（平行コンセントの位置については、別紙「大研修室机配置図」を参照して下さい。）

12.その他について

①受付用テーブルは 2 本ありますので、部屋の前にてご使用下さい。（部屋の前に置いてあります。ご使用後には所定の位置に戻して下さい。）

☆受付テーブルの追加使用は出来ませんので、ご了承下さい。



13.設備・機器の故障かな？！

よくあるお問い合わせ

①マイクの音が出ないのですが？

ステージ裏通路の音響ラック電源①・②と設備操作卓の下側の電源③を生かしましたか？(P7,P8 を参照して下さい。)

②プロジェクターの映像が映らないのですが？

A.ご利用日の前日迄に申込いただくか、当日鍵を受け取られる際にお申し出下さい。（予めお申し出がある場合は、主電源を入れておきます。）

B.P17～P23 をご参照下さい。